



クラウド型ゼロトラストネットワークアクセス (ZTNA) 「Citrix Secure Private Access#」の国内提供開始

-
-

2022年4月6日 # シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、アジア太平洋日本地域 セールス・サービス部門シニア バイスプレジデント コリン・ブルックス、以下シトリックス）は、管理されたデバイスやBYODなど管理されていないデバイスからのアプリケーションやデータへのアクセスを保護し、従業員があらゆる場所でも安全かつ確実に、そして生産的に働くことを実現する、クラウド型 [ゼロトラストネットワークアクセス（以下、ZTNA）](#) である「[Citrix Secure Private Access#](#)」をグローバルならびに、日本市場へ提供開始することを発表しました。

これまで毎日オフィスに出勤し、会社が管理するデバイスから仕事をしてきた従業員は、現在ではオフィスに限らず、自宅や移動中などのあらゆる場所で、セキュアではない個人所有のデバイスとネットワークを使い仕事をしています。その結果、IT管理者はまったく新しい課題に直面しています。そうした課題への対応を支援するために、Citrixは、あらゆるアプリケーション、データ、デバイスを保護し、場所に縛られない働き方をセキュアに実現するクラウド型ゼロトラストネットワークアクセスソリューション「[Citrix Secure Private Access#](#)」の提供を開始しました。

セキュアなハイブリッドワークの実現

Citrix Secure Private Accessは、IT部門が認めたアプリケーションへのアクセスをコンテキストに応じて提供するクラウド型ZTNAソリューションです。デプロイ先がオンプレミスやクラウド、マネージドやBYODなどの非マネージド環境におけるセキュリティ制御を実現します。本ソリューションは、IT環境と管理者は以下を実現します。

- エンドユーザーの役割、位置情報、デバイスポスチャ、およびユーザーのリスクプロファイルに基づいてアクセスを継続的に評価するアダプティブ認証により、すべてのアプリケーションへゼロトラストネットワークアクセスを提供
- 悪意のあるコンテンツやWeb経由の脅威にさらされるリスクを削減し、分散作業やBYODプログラムをセキュアにサポート
- ITを効率化しながらデジタルワークスペースにおけるユーザーエクスペリエンスを向上

セキュリティのモダナイズ

企業データや企業資産のセキュリティを確保しながら、好きなデバイスを使い、どこからでも勤務する柔軟性を従業員に与えることによって、今本当に求められる働き方に対応し、最先端のセキュリティアプローチを実現することも可能であり、すでに多くの企業が導入しています。

国際的な保険会社である[HDI Global](#)はその一例です。ブラジルで在宅勤務スタッフの急増に直面した同社は、従来のサーバーや仮想マシンへの投資を増やすか、最新のアプローチに基づいてアプリケーションをセキュアに提供するかを選択を迫られました。同社は後者を選び、[Citrix Workspace#](#) と Citrix Secure Private Access を導入しています。

HDIのCTOであるギリアード・デルミーロ (Gilliard Delmiro) 氏は、「Citrixで、従業員の生産性とエクスペリエンスの向上を図りながら、リモートワークのセキュリティを強化する方法が見つかりました」と述べています。

事業成長の促進

一方、非営利の一次医療機関であるAspirus Health (米国ウィスコンシン州) は、事業の継続性と成長を促進する方法を見いだしました。同社システムテクノロジー担当バイスプレジデントのクリス・ファリン (Chris Fallin) 氏は、次のように述べています。「Citrixによって当社のM&Aのルールは変わりました。Citrix Secure Private Accessにより、ネットワークやドメイン、ユーザー、ワークステーションの移行など、事業継続性を維持するための従来の活動より何か月も前に、M&A候補先にEHRやERPなどのコアシステムやコアアプリケーションへのアクセスを提供できるようになりました。しかも、ゼロトラストアプローチに基づいてセキュアかつ確実に行えることが極めて重要なポイントです」

Enterprise Strategy Groupのシニアアナリストであるジョン・グレイディ (John Grady) 氏は、次のように述べています。「企業とIT管理者は長年、振り子のように揺り戻しを繰り返しながらも柔軟なワークモデルの導入に向かって進んできましたが、コロナ禍で、その速度が加速しています。従業員、アプリケーション、およびそれらを支える機器の分散化が進む中、すべてをセキュアに保つためには、ITリーダーはアプローチを見直し、セキュリティポリシーの適用ポイントをエッジにまで拡大し、ゼロトラストの原則を取り入れると共にポリシー管理を一元化してポスチャーを改善するクラウド型ソリューションに目を向ける必要があります」

Citrix Secure Private Accessは、Citrixのセキュアアクセスソリューションの一部である、[Citrix Analytics for Security#](#)と併用することで、従業員エクスペリエンス (EX) を改善し、業務を簡素化しながら、アプリケーションやデータのセキュリティ保護に対する統合的かつ包括的なアプローチを実現します。当社のソリューションとお客様にもたらず価値についての詳細は、[こちら](#) をご覧ください。